



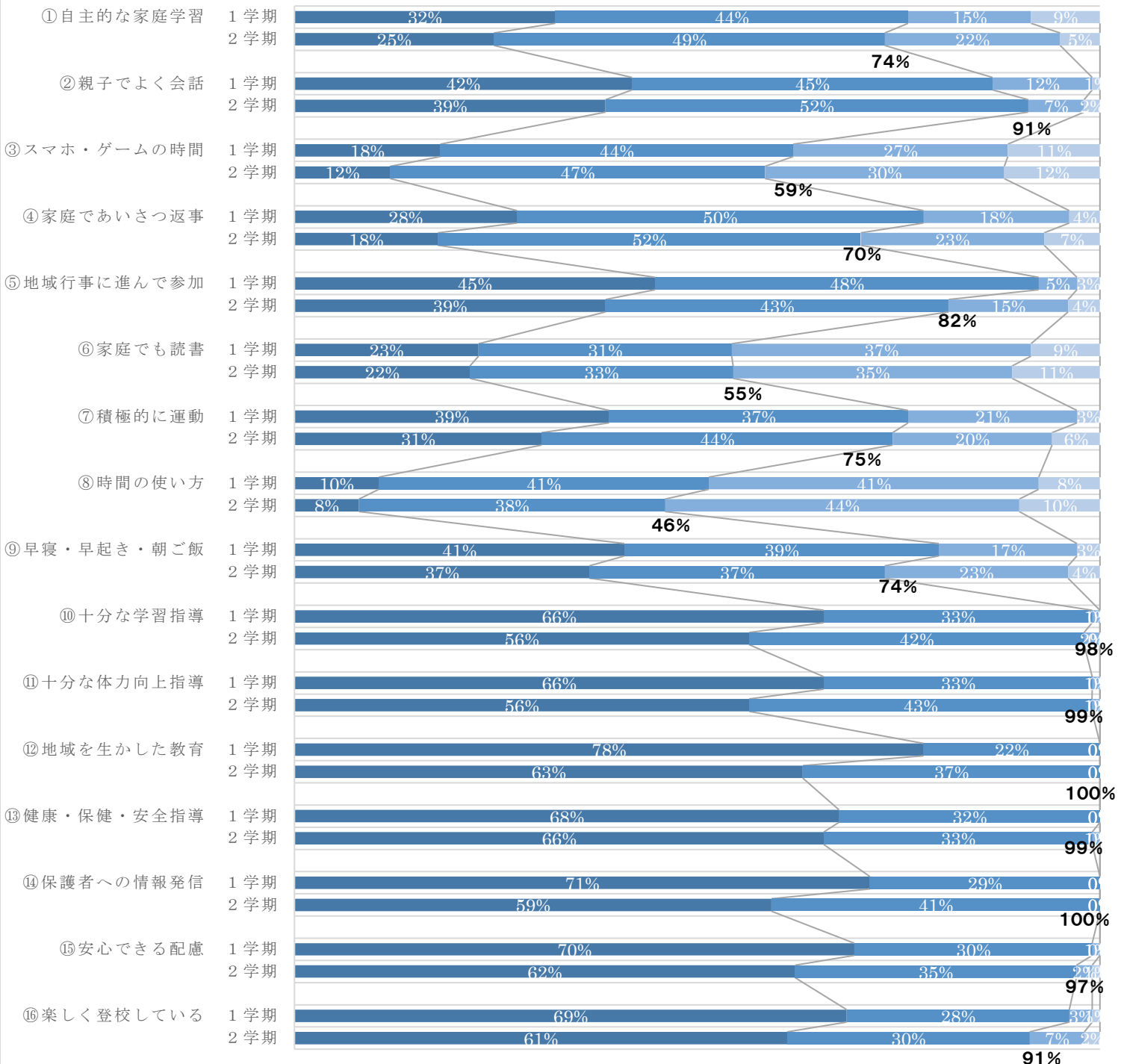
## 「まなびフェスト」アンケートの結果をお知らせします。

\* 下記の①～⑯の項目に対して、しっかり取り組んでいるかを下記の4～1にて回答（回収率91%）

4・・・そう思う    3・・・どちらかというと思う    2・・・どちらかというと思わない    1・・・そう思わない

※下記の帯グラフは、色の濃いほうがプラス評価です（左から順に4, 3, 2, 1）。黒字%は肯定割合（4+3）です。

※上段は1学期末、下段が今回の結果の集計です。集計して気づいたこと・自由記述は、次号に掲載します。



# (お願い) タブレットの持ち帰り (2回目) を行います。

(以下の内容は2～6年生が対象です。1年生は今年度は対象外ですのでご了承ください)

○本日、花巻市教育委員会からの保護者宛文書を児童に配布しましたので、ご確認ください。

(ご家庭でのオンラインを活用した家庭学習等でのタブレット端末の利用について 12月1日付)

○16日(金)～18日(日)に、各家庭でのタブレット接続テストをします。ご協力をお願いします。

・市教委の方針を受けて、16日(金)に、児童がタブレット端末(本体のみ)を家庭に持ち帰ります。週末のうちに、ご家庭でオンライン接続し、文書にある「eライブラリアドバンス・オンライン版」に接続できるかどうかの確認をお願いします。接続できたら、ぜひ児童と一緒にやってみていただきたいです。

・今回の目的は「接続テスト」ですので、解く問題の指定はありません。好きな教科を、好きなだけ、解いてみてください。接続できない場合は、そこで終わってかまいません(面談時に担任にお伝えください)。

・「タブレット利用上のルール」については、学校でも児童への指導を行いました。ご家庭でも親子で一緒に読み上げるなどして確認をお願いします。

・19日(月)は、必ずタブレットを学校に持ってきてください。落として壊さないようご注意ください。

○家庭学習のためのタブレットの活用についての、本校の考え方をお伝えします。

・タブレットなどの機器を有効に活用する力をつけることは、児童の将来を考えても大切だと考えます。本校では、学校の授業で積極的にタブレットを活用することについて、学校の重点の1つとして取り組んでいます。各学年でタブレット利用を積み重ねることで、児童もより早く、有効に使えるようになっていきます。

・ただし、保護者の方の目が届かない状態で、タブレットを家庭で使うことは、小学生の段階では、心配が大きいと考えています(長時間のネット視聴や児童間のトラブルなどの心配。全国的に、タブレットによるいたずらや、ネットいじめなどの問題が起きています)。従って、今回の冬休みは、タブレットの持ち帰りは行いません。

・児童が安全にタブレットを家庭学習に活用するには、保護者の方の理解と協力が必要だと考えます。3学期には保護者の皆さんの意見を伺う場を設け、十分な準備をした上でタブレット持ち帰りを始めたいと思っています。児童の家庭学習へのタブレットの活用について、ご意見がありましたら学校までお知らせください。

・従来の、ノートや鉛筆を使う家庭学習(読む・書く・計算など)が、脳の活性化を促し、児童の学力向上に有効であることはすでに証明されています。タブレットを持ち帰ればノートや鉛筆が不要になることはありません。冬休み中は、今までと同様に、時間を決めて計画的に家庭学習に取り組んでほしいと思います。

## 薬物乱用防止教室・食に関する指導を行いました。

9日(金)、サカモト薬局の若柳聡太先生を講師としてお迎えし、6年生が薬物乱用防止教室を行いました。酒やたばこの害について学ぶとともに、危険な薬物を使うとどうなるかを教えていただき、絶対に使ってはいけないことを知りました。また、薬物を乱用するきっかけは、誘いを断れなかった場合が多いことから、誘いを受けたときにはどうやって断ればよいかをみんなで考えました(写真左)。また、9日は大迫給食センターの阿部先生による「食に関する指導」

を2年生対象に行いました(写真右)。これで全学年の食に関する指導が終了しました。若柳先生、阿部先生、ご指導ありがとうございました。

